

## 防府市における認知症高齢者の現状と主な取り組みについて

## 【認知症高齢者を取り巻く現状】 令和3年3月末現在

人口 114,778人 65歳以上人口 35,555人 高齢化率 31%  
 要介護認定者数（第1号被保険者）6,492人 （高齢者人口の18.3%）  
 認知症自立度Ⅱ以上の数（要介護等認定者中） 3,841人 …介護保険認定者の59%

## 【主な認知症の取組】

高齢福祉課内に認知症地域支援推進員2名を配置し、かかりつけ医や認知症疾患医療センター、各地域包括支援センター等とも連携を図りながら認知症の相談対応や施策の推進を行っている。

## 認知症への理解を深めるための普及・啓発

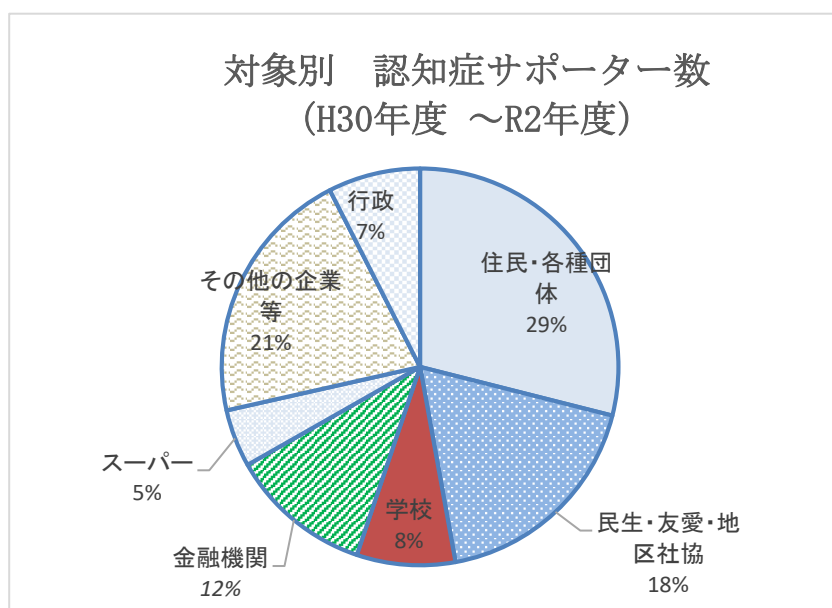
○市広報、ホームページによる啓発

○認知症サポーターの養成講座

地域住民等に認知症の正しい理解を普及啓発し、地域で暮らす認知症高齢者等やその家族を応援する認知症サポーターを養成し、認知症になっても安心して暮らせるまちをめざす。

<認知症サポーター養成講座の開催状況>

	H30年度	令和1年度	令和2年度
養成講座開催数	20回	13回	15回
養成者数	513人	383人	275人
養成者数（累計）	5,568人	5,951人	6,226人



○認知症サポーター・ステップアップ講座

認知症サポーター養成講座の修了者に対して、復習も含めた次の学習機会として、実際の活動に役立つ講座の開催を予定。

## 認知症の容態に応じた適時・適切な医療及び介護等の提供

### ○認知症初期集中支援チームの設置

(支援チームの役割)

認知症の専門知識をもつ医師・医療・介護の専門職がチームとなって、家族の訴え等により認知症が疑われる人や認知症の人及びその家族を訪問し、観察・評価、家族支援などの初期の支援を包括的・集中的（おおむね6か月）に行い、自立生活のサポートを行う。

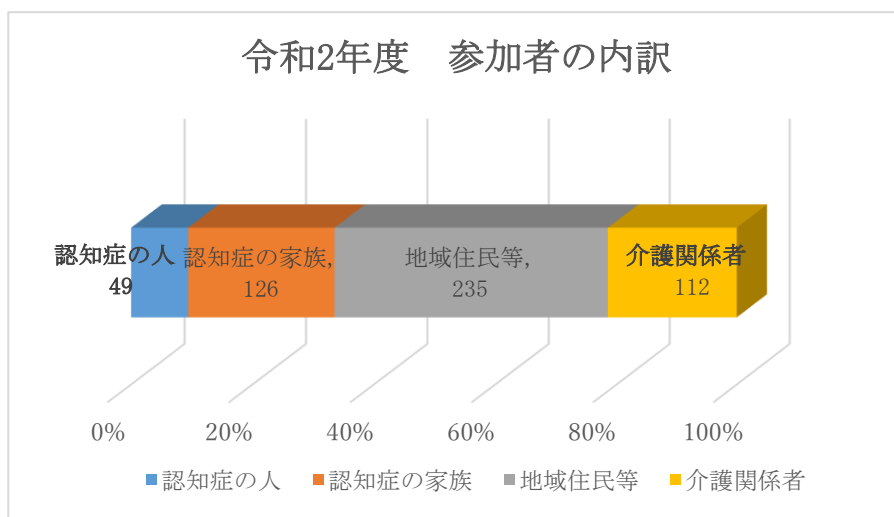
### ○認知症ケアパスの作成

認知症の状態や段階に応じて、相談先や医療、介護サービス等の情報を整理した「認知症ケアパス」を作成し、普及を行う。

## 認知症の人の介護者への支援

### ○認知症カフェの設置

認知症カフェは、認知症の人やその家族、地域住民、専門職等の誰もが参加できる集いの場で、相互の情報交換や認知症についての理解の推進を行う。市の委託事業で実施。



### ○認知症を支える家族の会（あじさいの会）の運営支援

定例会：毎月第2木曜日 午後1時半から3時半 会場：防府市文化福祉会館

## 認知症の人を含む高齢者にやさしい地域づくり

### ○防府市みまもりSOSネットワーク

<新規登録者数>

	平成30年度	令和1年度（平成31年度）	令和2年度
新規登録者数	74	87	54

令和3年3月末現在 登録者数 163名

※H30年7月以降の登録者には、みまもりステッカーを交付。

防府市メールサービス（防犯）の登録者数 8950名（※令和3年1月現在）

SOSネットワーク情報提供協力事業者 124事業所（※R3.3月末）